

第 30 回馬の絵作品展審査講評

審査委員長 森戸 春樹

馬の絵作品展は今年節目の第 30 回になりました。

道内外から多数の作品が寄せられました。ありがとうございました。それぞれの作品には、馬と自分の関わりや思いが、画面にしっかり表現されていました。

小学校低学年は描きたい気持ちが生き生きと表された作品が多く、楽しい気分になりました。3 学年から高学年に進むにしたがい、形の正確さ色彩の豊かさ、細部への気配りなどの工夫・成長が感じられる作品に出会えました。

中学生の作品は、母馬・子馬の息づかいや生命力あふれる臨場感と画面構成が見事な最高賞作品を含め、馬と背景を個性的な技法で描いた素晴らしい作品が多数ありました。

来年度も、馬を見つめる皆さんの素適な楽しい、力いっぱい作品をまっています。